

1. 開催日 平成28年7月28日(木) 12:45~14:15

2. 出席者(「委員名簿」別添)

(委員出席者) 敬称略

青山伸悦、石井秀晴、岡室博之、笹島律夫、高橋晴樹、中嶋修、福井弘、望月芳雄

(商工中金出席者)

門田取締役、長谷川取締役、小林執行役員、中谷執行役員総務部長、佐藤執行役員経営企画部長、
牧野組織金融部長兼地域連携室長、羽根業務推進部長、今西金融法人室長

3. 議事概要

(諮問事項)

- ・他の事業者との間の適正な競争関係の確保の状況の検証及び地域金融機関との多様な連携・協調の在り方等

(委員からの主な発言等)

- ・商工中金と地域金融機関とは上手く連携しており、地域経済活性化へ貢献している。
- ・地域の企業の具体的なニーズに対し、商工会議所と商工中金が連携して支援する有効事例も出てきている。全国に広がるようさらなる連携に期待する。
- ・地域のまちづくりや再開発では、色々な切り口で地域金融機関と商工中金が地に足のついた連携ができるのではないかと。
- ・商工中金のM&Aの全国情報は有意義。事業承継支援のためにも、商工中金の知見を活用すべき。
- ・ビジネスマッチングも商工中金の全国情報を活用できるのではないかと。より広範で、より内容が充実することで、取引先の事業発展にさらに貢献できる。
- ・地方創生を実践するには、そのためのノウハウが必要。あらゆるチャネルや場面で地域金融機関と商工中金がお互いに勉強して高めあうことが必要。
- ・商工中金の取組みを時系列・定量的に、長期的にフォローアップし、評価・分析していただきたい。
- ・ものづくり補助金は精算払いのため、つなぎ融資等で商工中金にリスクを取っていただいている。
- ・再生支援のバンクミーティング等で、商工中金のノウハウを活かしていただきたい。経営改善において、事業譲渡が必要な場合には、スポンサー紹介もお願いしたい。
- ・よろず支援拠点の活用のため、商工中金には、地域ネットワークの勉強会やセミナーに参加いただき、問題点を一緒に探っていただきたい。
- ・若い経営者には、中小企業こそ地方を支えていると感じてもらいたい。商工中金には、多くの場面で地方の個性的な生き方や地方を動かす気概と力がある中小企業の支援を期待する。特に、地方の中堅企業や中核企業を支援していくことが重要。
- ・個々の企業団地が抱える課題を全国で情報共有することで課題解決に向けて取り組むことが有用であり、商工中金には、その取組みに入っていただきたい。
- ・商工中金は多数の金融機関と業務協力文書を締結しており、業務協力文書締結先の金融機関や関係団体を絡め、商工中金が核となって、中小企業のニーズに役立つ情報共有ができないかと。
- ・商工中金と金融機関との連携に当たっては、個別企業への対応のみならず、地域全体を活性化することも意識した対応をお願いしたい。
- ・地域金融機関はそれぞれ特色があり、商工中金との連携で様々な支援の形ができる。地方自治体の施策担当者とも連携し、ポテンシャルの高い企業の見えないニーズを発掘・支援することで地域の成長に繋げていただきたい。